

中津市子ども・子育て支援事業ニーズ調査
集計結果報告書
【概要版】

令和6年3月
大分県 中津市

I 調査概要

1 調査目的

本調査は「第3期中津市子ども・子育て支援事業計画（計画期間：令和7～11年度）」の策定にあたり、「子ども・子育て支援事業計画」に必要な教育・保育の量の見込み及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みの把握、「次世代育成支援対策行動計画」における中津市の子育て支援施策の充実を図るため実施しました。

さらに、「第3期中津市子ども・子育て支援事業計画」では、「子どもの貧困対策計画」及び「子ども・若者計画」並びに「こども計画」を同計画に包含して作成するための基礎調査も実施しました。

2 調査内容

(1) 調査期間

令和5年11月24日～令和5年12月15日

(2) 調査方法

オンライン調査フォーム（株式会社トラストバンク提供「LoGo フォーム」）

(3) 回収状況

対象者	対象者数	回答数	回答率
就学前児童の保護者	2,787 世帯	1,071	38.4%
小学生の保護者	2,956 世帯	1,684	57.0%
中学校2年生	770 人	549	71.3%

3 報告書の見方

- 四捨五入による有効数字の関係上、単数回答であっても合計値が100%にならない場合があります。
- 複数回答の設問の場合、有効回答者数に対して、それぞれの割合を示しています。
- 選択肢やグラフの値については、レイアウトの関係上省略することがあります。
- 前回調査との比較において、設問内容や選択肢が異なる場合は、参考値として表記しています。

Ⅱ 子ども・子育てニーズ支援事業計画関連調査項目

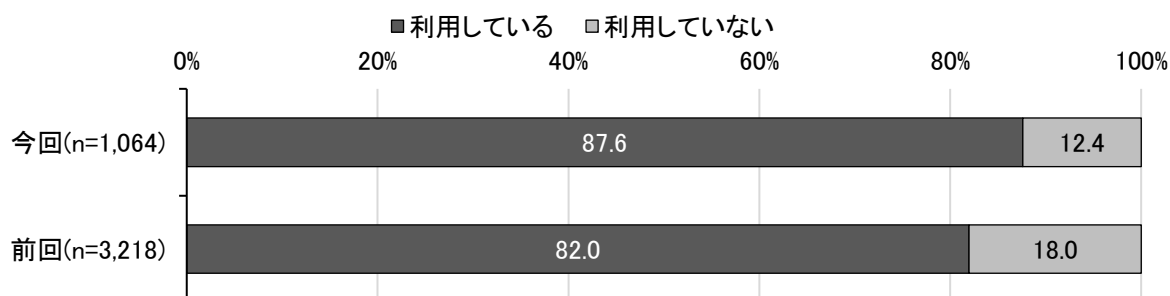
1 教育・保育

(1) 教育・保育事業の利用の有無

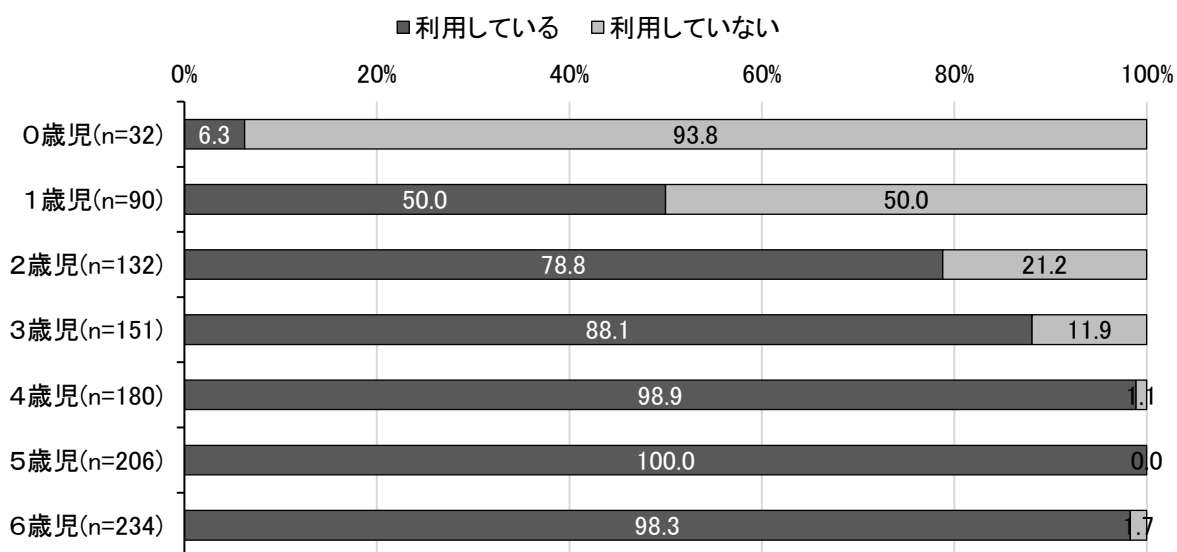
教育・保育事業の利用割合は、全体で87.6%となっており、前回調査と比較し5.6ポイント増加しています。

教育・保育事業の利用割合を年齢別にみると、「0歳児」は6.3%、「1歳児」では50%が教育・保育事業を利用しています。

【就学前】定期的な教育・保育事業の利用状況



【就学前】定期的な教育・保育事業の利用状況（年齢別）

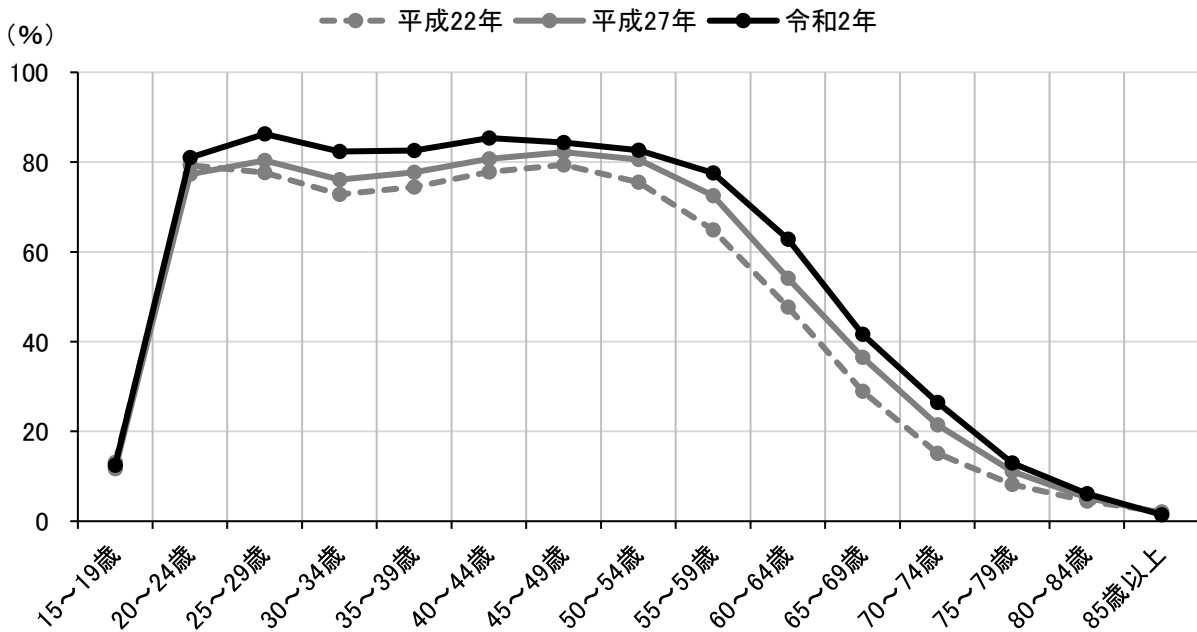


【参考】

中津市の女性の労働力率の推移をみると、女性が結婚・出産・育児などを理由として一旦低下し、育児が落ち着いた時期に再び上昇するという、いわゆるM字カーブの底は浅くなっており、子育て世代である20～40代の労働力率も80%以上となっています。

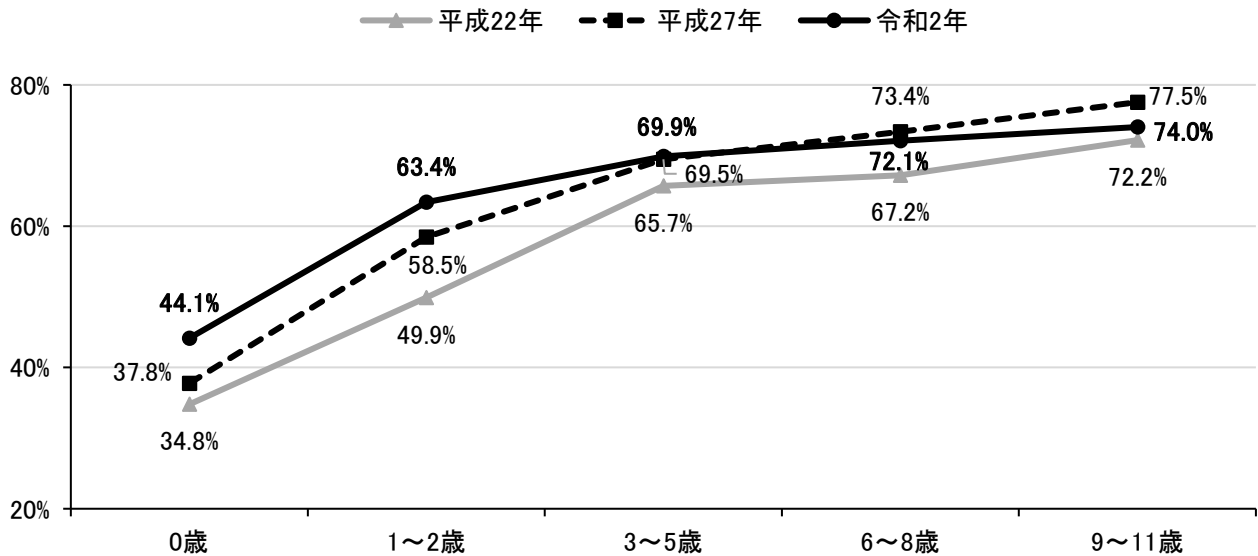
さらに、中津市の最年少の子どもの年齢別共働き夫婦割合の推移をみると、令和2年は「0歳」が44.1%、「1～2歳」が63.4%となっており、平成27年と比較すると共働き夫婦の割合は増加していることから、この年齢帯における量の見込み、受け皿の整備目標について注視する必要があります。

中津市の女性の労働力率



資料：各年国勢調査

中津市の最年少の子どもの年齢別共働き夫婦の割合
(子どものいる一般世帯のうち共働き夫婦の割合)



資料：各年国勢調査

(2) 教育・保育事業の場所

①教育・保育事業の利用場所及び利用希望

現在、利用している教育・保育事業の実施場所について、居住地域別に居住地域と実施場所が同じ割合をみると、サンプル数が100以上の地域では50~60%程度となっています。

教育・保育事業を利用したい場所について、多くの校区では居住地域の教育・保育事業の実施を望んでいます。

【就学前】現在利用している教育・保育事業の実施場所（居住地別）

利用地区 居住地	南部校区	北部校区	豊田校区	小楠校区	鶴居校区	大幡校区	如水校区	三保校区	和田校区	今津校区	沖代校区	三光地域	本耶馬溪地域	耶馬溪地域	山国地域	(地区市不明)	市外
南部校区(n=20)	55.0%	10.0%	10.0%	0.0%	5.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%
北部校区(n=116)	3.4%	50.0%	5.2%	6.9%	2.6%	2.6%	5.2%	0.0%	6.0%	0.9%	8.6%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%
豊田校区(n=85)	4.7%	2.4%	50.6%	3.5%	4.7%	2.4%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	21.2%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%
小楠校区(n=90)	0.0%	3.3%	8.9%	42.2%	5.6%	1.1%	7.8%	1.1%	3.3%	0.0%	13.3%	12.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%
鶴居校区(n=122)	0.0%	0.8%	0.8%	1.6%	60.7%	2.5%	3.3%	0.8%	0.8%	0.0%	18.0%	8.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	1.6%
大幡校区(n=124)	4.0%	0.8%	2.4%	2.4%	6.5%	53.2%	10.5%	2.4%	0.8%	0.8%	6.5%	5.6%	0.0%	1.6%	0.0%	0.8%	1.6%
如水校区(n=70)	1.4%	4.3%	2.9%	4.3%	2.9%	10.0%	47.1%	0.0%	8.6%	1.4%	8.6%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%
三保校区(n=21)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.5%	19.0%	0.0%	57.1%	0.0%	0.0%	4.8%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
和田校区(n=32)	0.0%	0.0%	3.1%	3.1%	0.0%	6.3%	9.4%	0.0%	65.6%	6.3%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%
今津校区(n=34)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	2.9%	5.9%	5.9%	5.9%	73.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%
沖代校区(n=114)	3.5%	1.8%	3.5%	4.4%	11.4%	4.4%	7.0%	0.0%	0.9%	0.0%	53.5%	7.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.9%
三光地域(n=68)	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%	5.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	4.4%	80.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	1.5%
本耶馬溪地域(n=14)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
耶馬溪地域(n=8)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
山国地域(n=9)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	88.9%	0.0%	11.1%
全体(n=927)	3.1%	7.8%	7.7%	6.8%	12.3%	10.6%	9.2%	2.0%	4.5%	3.2%	15.3%	11.5%	1.5%	1.1%	0.9%	0.5%	1.9%

【就学前】教育・保育事業を利用したい場所（居住地別）

希望地区 居住地	南部校区	北部校区	豊田校区	小楠校区	鶴居校区	大幡校区	如水校区	三保校区	和田校区	今津校区	沖代校区	三光地域	本耶馬溪地域	耶馬溪地域	山国地域	(地区市不明)	市外
南部校区(n=24)	83.3%	4.2%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%
北部校区(n=125)	0.8%	78.4%	2.4%	4.8%	1.6%	0.8%	1.6%	0.0%	1.6%	0.8%	3.2%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%
豊田校区(n=98)	0.0%	0.0%	84.7%	2.0%	0.0%	1.0%	2.0%	0.0%	1.0%	0.0%	4.1%	1.0%	0.0%	0.0%	1.0%	2.0%	1.0%
小楠校区(n=111)	0.9%	0.9%	0.9%	75.7%	3.6%	0.0%	2.7%	0.0%	1.8%	0.0%	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	2.7%
鶴居校区(n=137)	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	83.9%	0.0%	0.7%	0.0%	1.5%	0.0%	8.0%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	2.2%
大幡校区(n=141)	0.7%	0.7%	0.7%	3.5%	2.1%	79.4%	2.8%	0.7%	0.0%	0.0%	2.8%	2.8%	0.0%	0.7%	0.0%	0.7%	2.1%
如水校区(n=83)	0.0%	1.2%	2.4%	2.4%	0.0%	6.0%	79.5%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	2.4%
三保校区(n=23)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	26.1%	0.0%	60.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.7%
和田校区(n=32)	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	0.0%	3.1%	6.3%	0.0%	84.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%
今津校区(n=34)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	5.9%	2.9%	0.0%	76.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%
沖代校区(n=133)	1.5%	0.8%	1.5%	2.3%	1.5%	1.5%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	81.2%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.8%
三光地域(n=72)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	4.2%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	91.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%
本耶馬溪地域(n=15)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
耶馬溪地域(n=9)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	88.9%	0.0%	11.1%	0.0%
山国地域(n=10)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	90.0%	0.0%	10.0%
全体(n=1,048)	2.4%	9.8%	8.9%	9.8%	12.3%	12.6%	8.2%	1.5%	3.3%	2.6%	13.1%	8.5%	1.4%	0.9%	1.0%	1.5%	2.2%

②現状と希望の状況

居住地域における教育・保育の状況について、現在利用している実施場所と利用を希望する場所の差異は、中津地域では2～3割程度の差があります。

教育・保育事業の実施場所を選んだ理由については、「自宅から近い」、「通勤に便利な場所にある」など地理的条件が理由となる割合が高いものの「施設の先生たちが信頼できそう、丁寧に対応してもらえそう」、「施設全体の雰囲気がいよ」など施設方針・施設環境を理由として選んでいることから、量の見込み設定に際しては、これまでの実績データも加味して設定する必要があります。

【就学前】教育・保育事業の現在利用している実施場所×利用したい場所（居住地別）

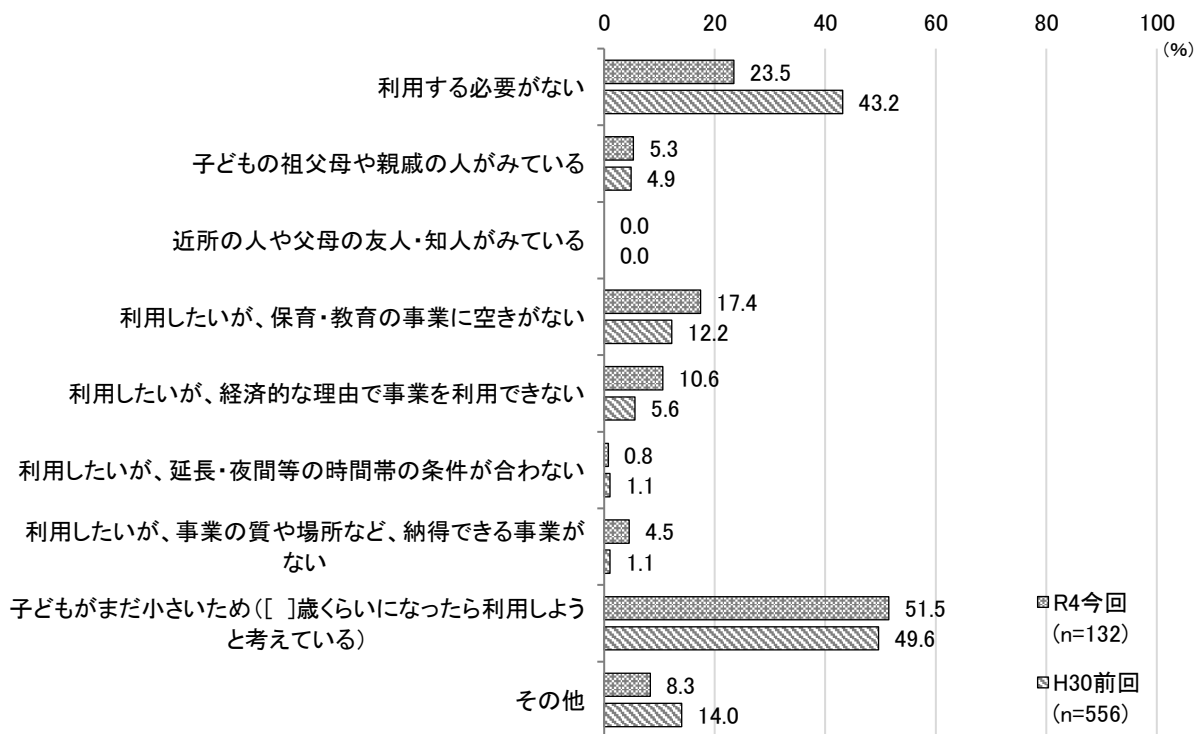
回答状況 居住地	利用 地区	希望 地区	利用・ 希望 差異
南部校区(n=24)	55.0%	83.3%	28.3%
北部校区(n=122)	50.0%	78.4%	28.4%
豊田校区(n=96)	50.6%	84.7%	34.1%
小楠校区(n=109)	42.2%	75.7%	33.5%
鶴居校区(n=136)	60.7%	83.9%	23.2%
大幡校区(n=140)	53.2%	79.4%	26.2%
如水校区(n=81)	47.1%	79.5%	32.4%
三保校区(n=23)	57.1%	60.9%	3.8%
和田校区(n=31)	65.6%	84.4%	18.8%
今津校区(n=34)	73.5%	76.5%	3.0%
沖代校区(n=130)	53.5%	81.2%	27.7%
三光地域(n=72)	80.9%	91.7%	10.8%
本耶馬溪地域(n=15)	100.0%	100.0%	0.0%
耶馬溪地域(n=8)	100.0%	88.9%	-11.1%
山国地域(n=10)	88.9%	90.0%	1.1%

(3) 教育・保育事業を利用していない理由

教育・保育事業を利用していない理由について、「子どもがまだ小さいため」の割合が最も高く、次いで「利用する必要がない」となっています。「利用する必要がない」は、前回調査結果と比較し減少しています。

また、利用ニーズがあるものの、教育・保育事業を利用できない方（教育・保育事業に空きがない、経済的な理由で事業を利用できない）と回答された方も少なくありません。

【就学前】教育・保育事業を利用していない理由



【就学前】教育・保育事業を利用していない理由（年齢別）

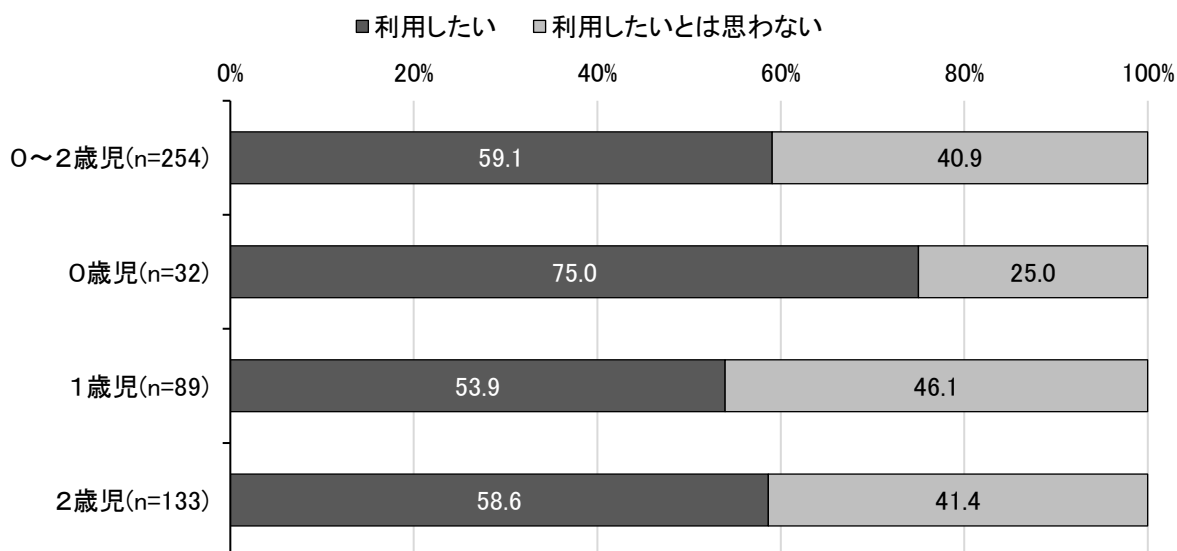
	利用する必要がない	子どもがみている祖父母や親戚の	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもがまだ小さいため([]歳くらいになったら利用しようと考えている)	その他
0歳児(n=30)	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	13.3%	0.0%	0.0%	66.7%	3.3%
1歳児(n=45)	24.4%	4.4%	0.0%	22.2%	8.9%	0.0%	2.2%	55.6%	2.2%
2歳児(n=28)	25.0%	3.6%	0.0%	21.4%	10.7%	3.6%	3.6%	42.9%	21.4%
3歳児(n=18)	33.3%	16.7%	0.0%	11.1%	5.6%	0.0%	5.6%	44.4%	11.1%
4歳児(n=2)	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5歳児(n=0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6歳児(n=4)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	25.0%
全体(n=132)	23.5%	5.3%	0.0%	17.4%	10.6%	0.8%	4.5%	51.5%	8.3%

(4) 「こども誰でも通園制度（仮称）」が創設された場合の利用希望

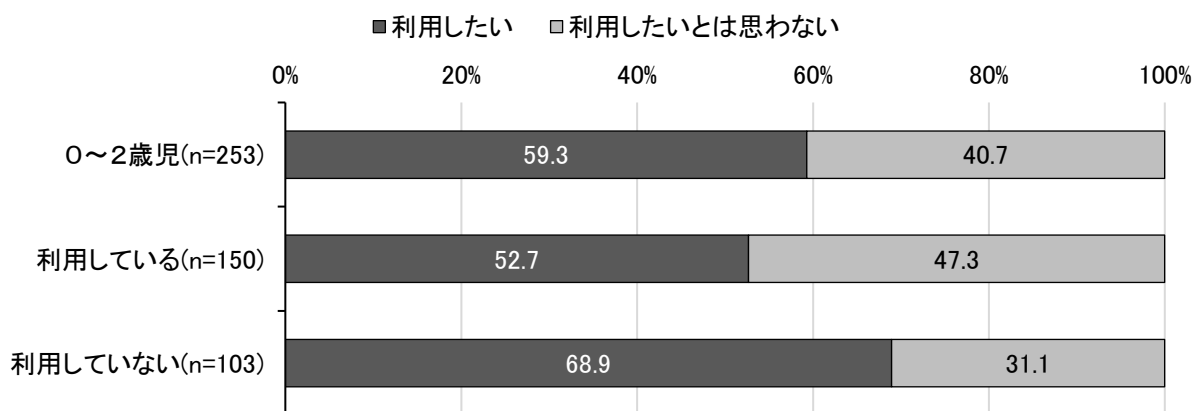
「こども誰でも通園制度（仮称）」が創設された場合の利用希望について、全体では「利用したい」が59.1%となっており、年齢別でみると「0歳児」の利用希望が最も高くなっています。

また、定期的な教育・保育の利用状況別にみると、定期的な教育・保育事業を利用していない方では68.9%が利用を希望しています。

【就学前】「こども誰でも通園制度（仮称）」の利用希望（年齢別）



【就学前】「こども誰でも通園制度（仮称）」の利用希望（定期的な教育・保育の利用状況別）



※定期的な教育・保育の利用状況について、回答していない方がいるため、上のグラフと全体数が異なります。

2 地域子ども・子育て支援事業

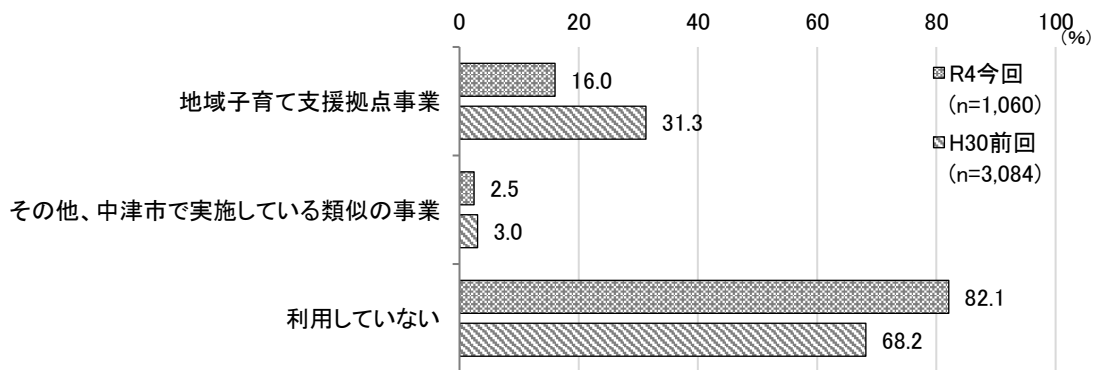
(1) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

地域子育て支援拠点事業の利用状況について、「利用していない」が82.1%となっており、前回調査と比較し13.9ポイント減少しています。

本事業の利用者は、主に教育・保育事業を利用していない方が利用するため、教育・保育事業の受け皿の整備が進むと、利用率は減少することが予想されます。

一方、教育・保育事業を利用していない方（特に0歳児、1歳児の保護者）にとっては、大変重要な事業です。

【就学前】地域子育て支援拠点事業の利用状況



【就学前】地域子育て支援拠点事業の利用状況（年齢別）

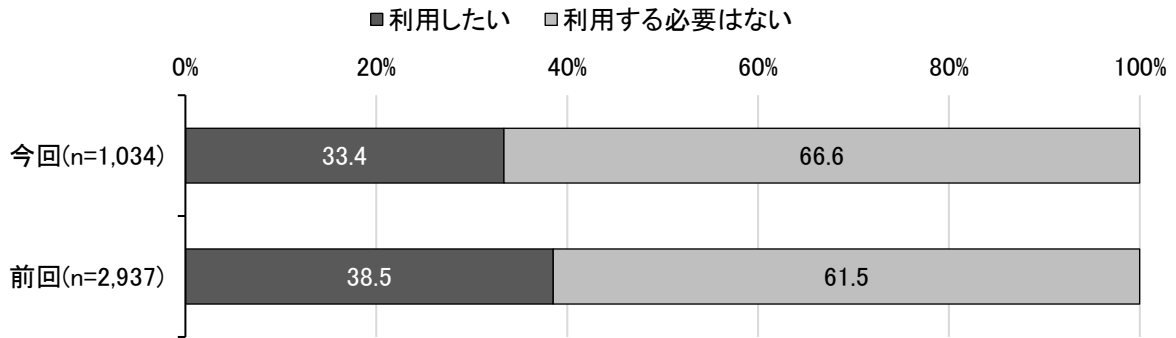
	支 地 援 域 拠 子 点 育 事 て 業	て 所 い の 他 類、 似、 中 津 市 で 実 施 し	利 用 し て い な い
0歳児(n=31)	35.5%	0.0%	64.5%
1歳児(n=90)	34.4%	6.7%	62.2%
2歳児(n=134)	25.4%	3.0%	73.1%
3歳児(n=149)	21.5%	2.0%	77.2%
4歳児(n=179)	9.5%	2.2%	88.3%
5歳児(n=205)	9.3%	0.5%	90.2%
6歳児(n=234)	8.5%	2.1%	89.3%
全体(n=1,060)	16.0%	2.5%	82.1%

(2) 一時預かりについて

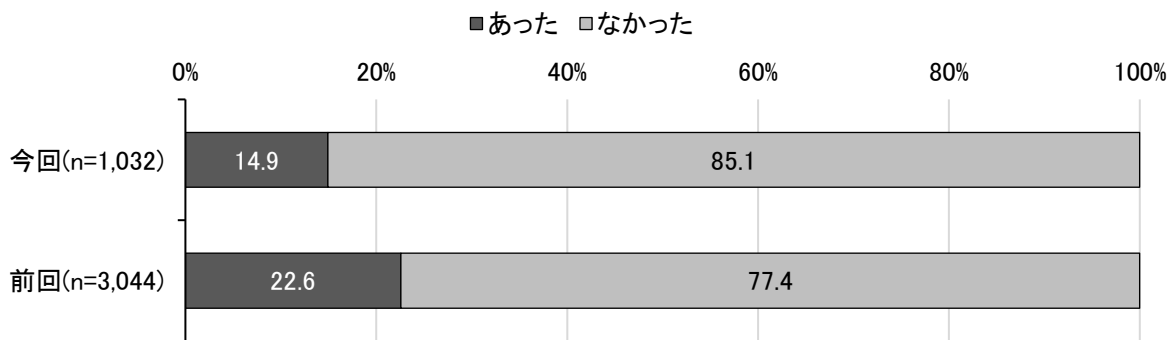
一時預かりの利用希望について、「利用したい」が33.4%となっており、前回調査と比較し減少しており、この一因として教育・保育の受け皿の整備が挙げられます。

また、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければなかったことの有無について、「あった」が14.9%となっており、前回調査と比較し減少しています。

【就学前】一時預かりの利用希望



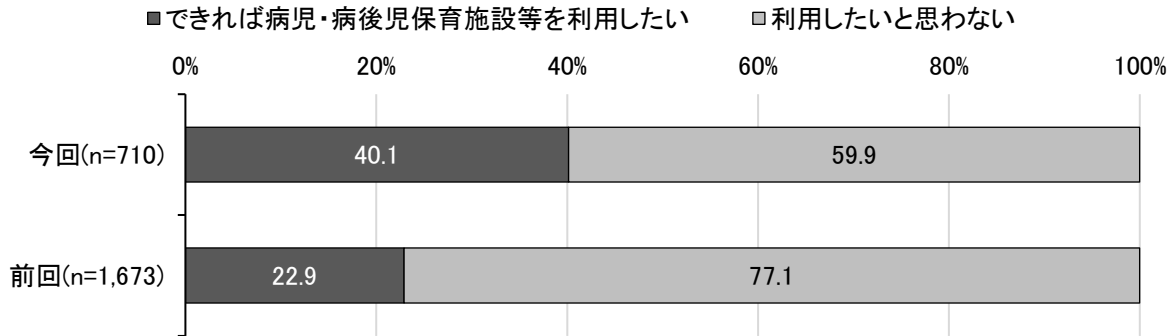
【就学前】お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければなかったことの有無



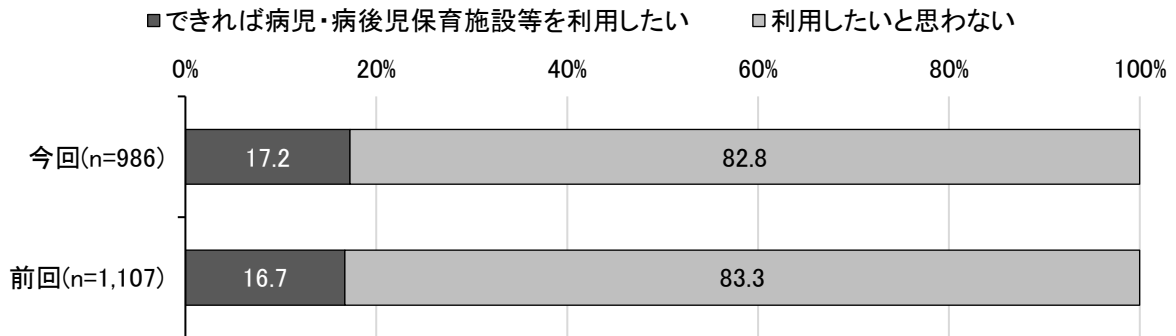
(3) 病児・病後児保育について

病児・病後児保育について、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」は就学前が40.1%、就学児が17.2%となっており、特に就学前児童は、前回調査と比較し利用希望割合が増加しています。

【就学前】病児・病後児保育施設等の利用希望



【就学児】病児・病後児保育施設等の利用希望



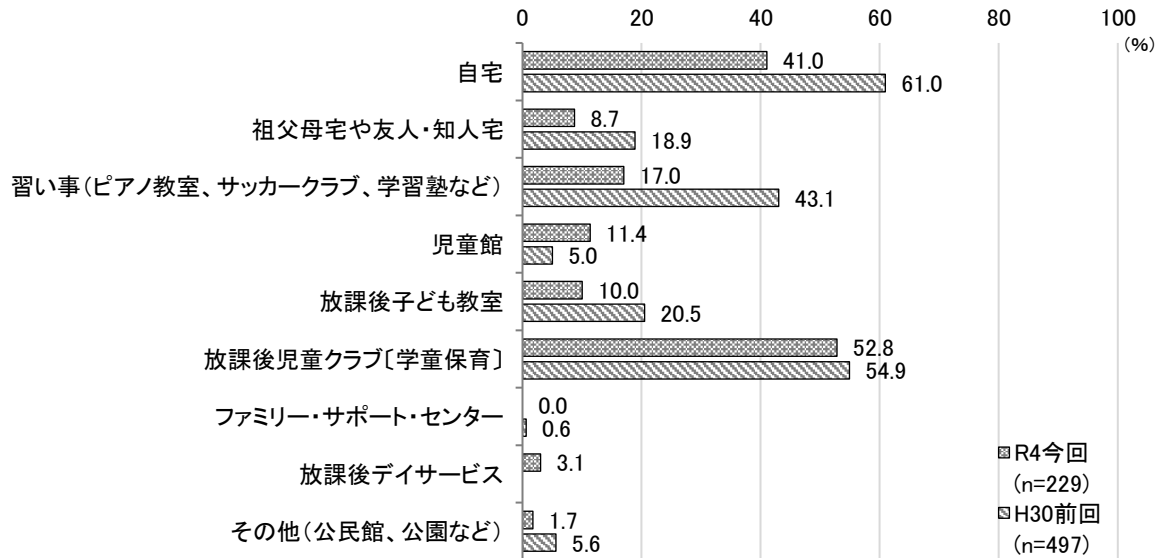
(4) 放課後の過ごし方について

「就学前」の放課後を過ごさせたい場所について「放課後児童クラブ」が52.8%と最も高くなっており、前回調査同様となっています。

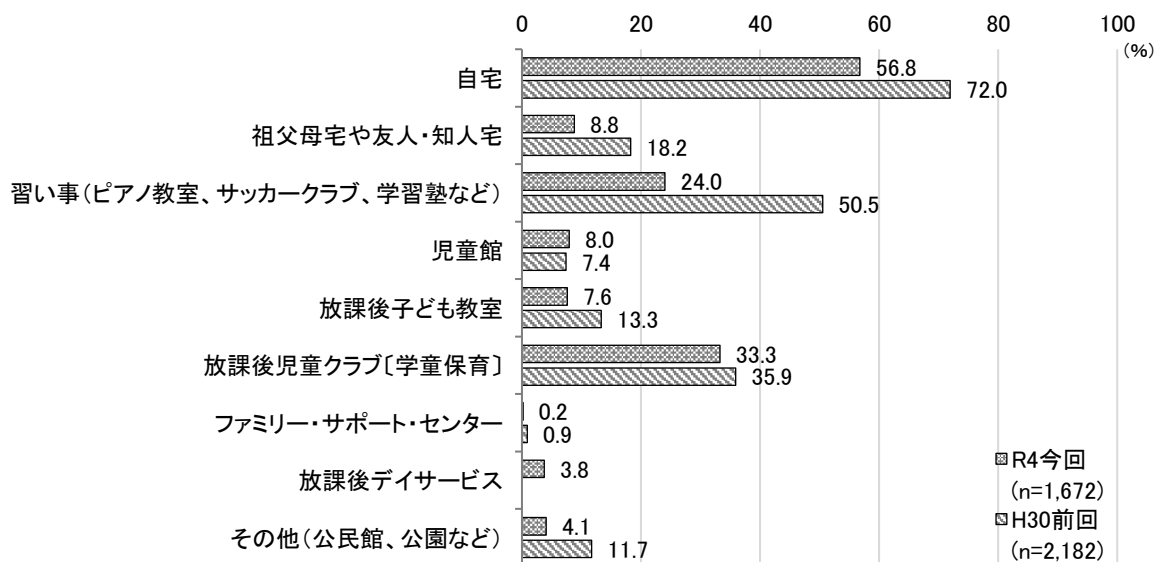
一方、「就学児」の放課後を過ごさせたい場所について「放課後児童クラブ」では33.3%と前回同様となっています。

「就学前」と「就学児」の「放課後児童クラブ」の利用希望には、大きな乖離がみられることから、量の見込み算出にあたっては、申請状況（学年別、地域別）などの統計データを加味した補正が必要です。

【就学前】放課後の過ごし方についての希望



【就学児】放課後の過ごし方についての希望



【参考】

【就学前】放課後の過ごし方についての希望（圏域別）

	自宅	友人・知人宅 祖母宅や	習い事（ピアノ、教室、 サッカークラブ、 学習塾など）	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ 〔学童保育〕	ファミリー・センター	放課後デイサービス	その他 （公民館、公園など）
中津地域(n=207)	42.0%	9.7%	18.4%	9.2%	10.1%	52.7%	0.0%	2.9%	1.9%
三光地域(n=15)	26.7%	0.0%	6.7%	40.0%	0.0%	46.7%	0.0%	6.7%	0.0%
本耶馬溪・耶馬溪・ 山国地域(n=7)	42.9%	0.0%	0.0%	14.3%	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%
全体(n=229)	41.0%	8.7%	17.0%	11.4%	10.0%	52.8%	0.0%	3.1%	1.7%

【就学児】放課後の過ごし方についての希望（圏域別）

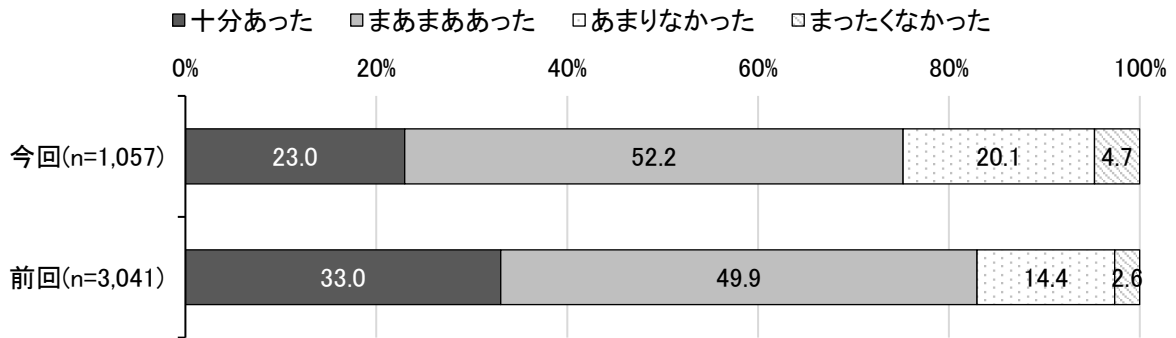
	自宅	友人・知人宅 祖母宅や	習い事（ピアノ、教室、 サッカークラブ、 学習塾など）	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ 〔学童保育〕	ファミリー・センター	放課後デイサービス	その他 （公民館、公園など）
中津地域(n=1,448)	58.1%	9.3%	25.2%	5.7%	7.7%	32.5%	0.2%	4.1%	4.4%
三光地域(n=124)	56.5%	6.5%	18.5%	29.0%	7.3%	25.8%	0.0%	1.6%	1.6%
本耶馬溪・耶馬溪・ 山国地域(n=91)	34.1%	4.4%	15.4%	15.4%	7.7%	58.2%	0.0%	1.1%	3.3%
全体(n=1,672)	56.8%	8.8%	24.0%	8.0%	7.6%	33.3%	0.2%	3.8%	4.1%

Ⅲ 次世代育成支援行動計画関連調査

1 妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感

妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感について、満足感・充実感が『あった（「十分あった」＋「まあまああった」）』は75.2%となっていますが、前回調査と比較し減少しています。

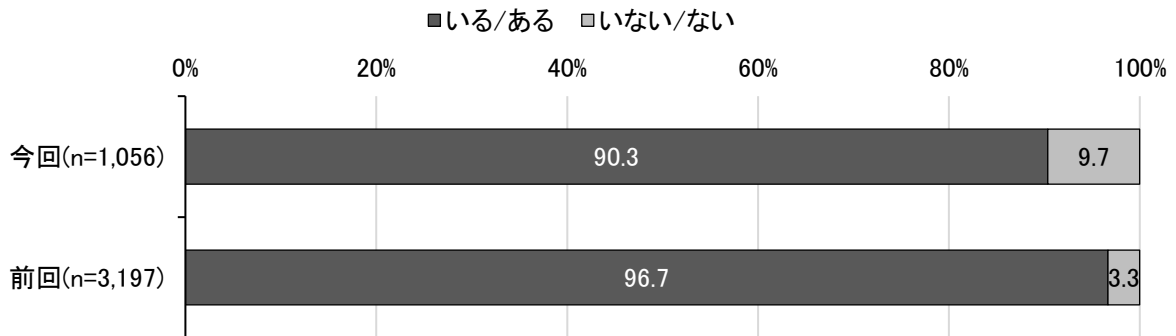
【就学前】妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感



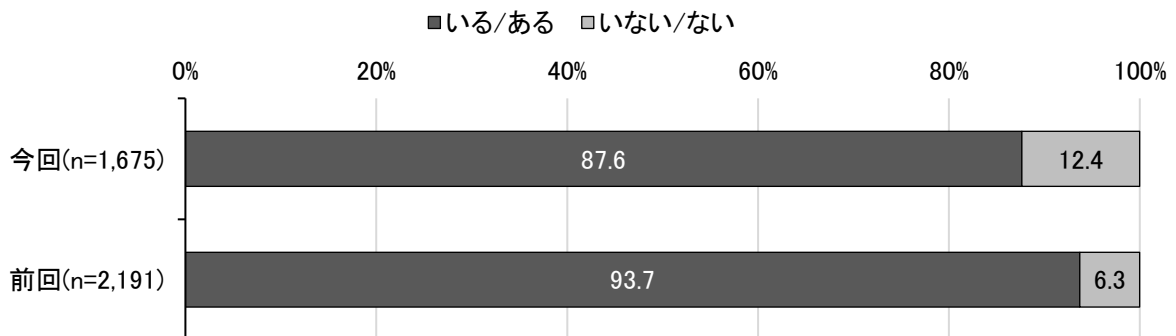
2 子育てに関する相談者・場所の有無

子育てに関する相談先の有無について、「ある」は就学前が90.3%、就学児が87.6%となっており、ともに前回調査と比較し減少しています。

【就学前】子育てに関する相談先の有無



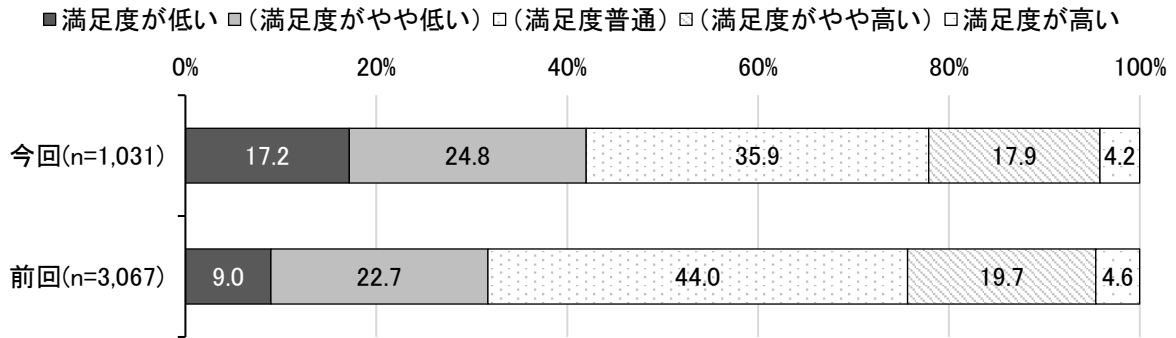
【就学児】子育てに関する相談先の有無



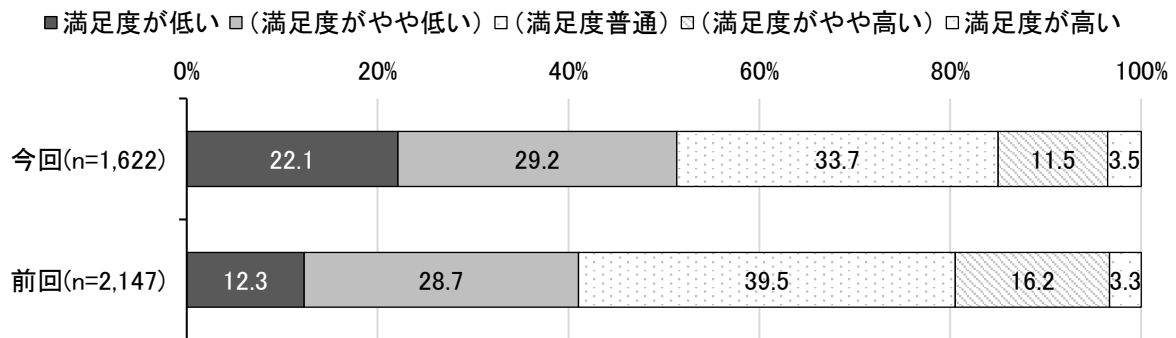
3 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度

お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、『低い（「満足度が低い」＋「満足度がやや低い」）』は就学前が42.0%、就学児が51.3%となっており、ともに前回調査と比較し増加しています。特に就学児については過半数が何らかの不満を抱いていることが分かります。

【就学前】子育ての環境や支援への満足度



【就学児】子育ての環境や支援への満足度



Ⅳ 子どもの貧困対策計画関連

1 集計方法について

- (1) 同居している家族人数（就学児問4）及び世帯年収（就学児問8）に関する設問に対する回答に基づき、当該世帯の収入（選択肢の上限値と下限値の中央値）を同居している家族人数の平方根で割った金額を算出しました。
- (2) 大分県子どもの生活実態調査（令和元年調査）において、『(1)で算出した金額を高い順に並べ、その中央値（257.2万円）の二分の一の金額（128.6万円）以上の世帯を「世帯区分1』』としていることから、本調査においても128.6万円以上の世帯を「一般世帯」としました。
- (3) また、『(2)以外の世帯（128.6万円未満の世帯）を「世帯区分2』』としていることから、「低所得世帯」としました。

本調査における収入階層は、下記の表の通りとなっています。

	収入の範囲	人	比率 1 (n=1,684)	比率 2 (n=1,445)	参考 (令和元年大分県)
低所得世帯	128.6万未満	199	11.8%	13.8%	12.2%
一般世帯	128.6万以上	1,246	74.0%	86.2%	87.8%
判定不能		239	14.2%	-	-
合計		1,684	100.0%	100.0%	100.0%

2 就学児童調査結果

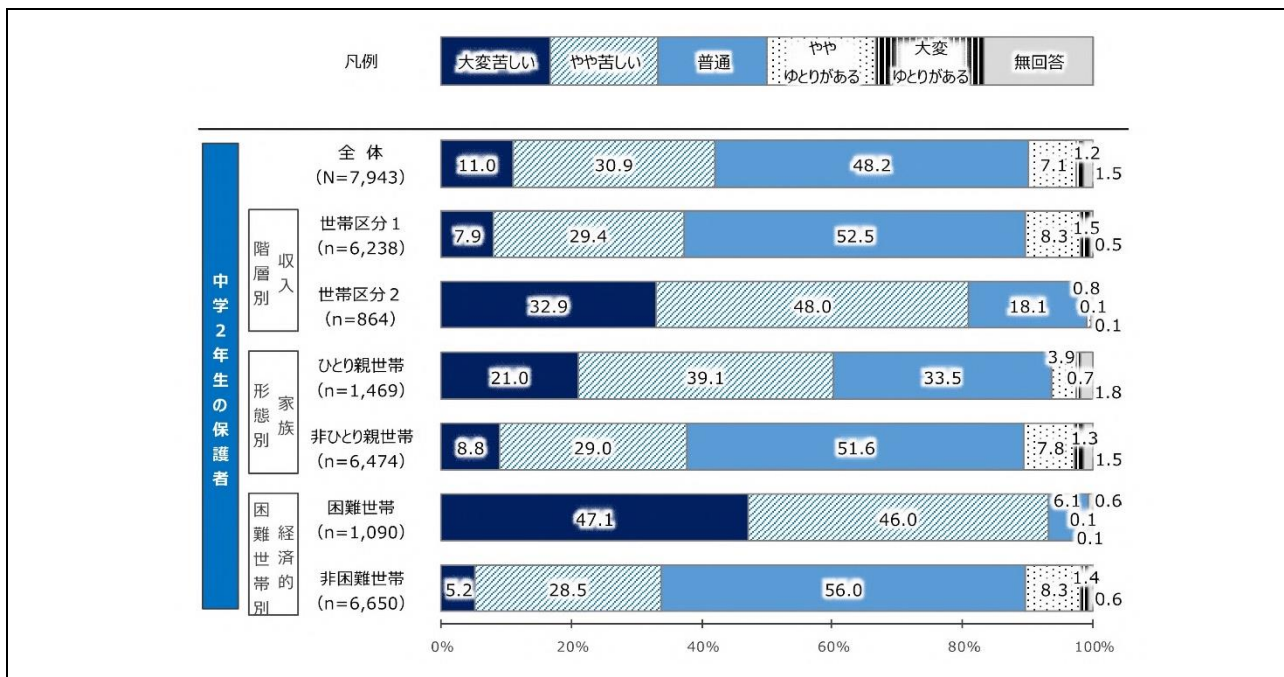
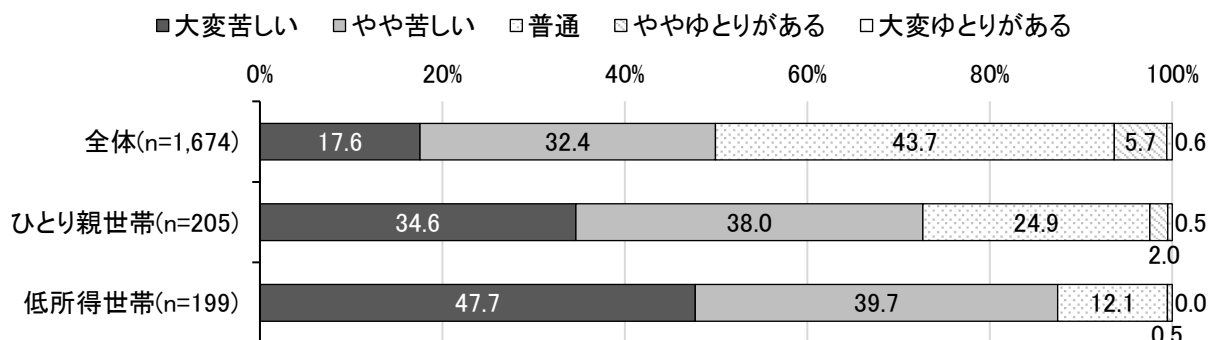
(1) 暮らしの状況

全体でみると、『苦しい（「大変苦勞」＋「やや苦しい」）』は50.0%となっています。

世帯状況別でみると、『苦しい（「大変苦勞」＋「やや苦しい」）』は、ひとり親世帯が72.6%、低所得者世帯が87.4%となっています。

大分県子どもの生活実態調査結果報告書と比較すると、『苦しい』はひとり親世帯（大分県：60.1%）が12.5ポイント、低所得者世帯（大分県：80.9%）が6.5ポイント高くなっています。

【就学児】ご家庭の暮らしの状況（世帯状況別）



※大分県子どもの生活実態調査結果報告書 P108 より抜粋

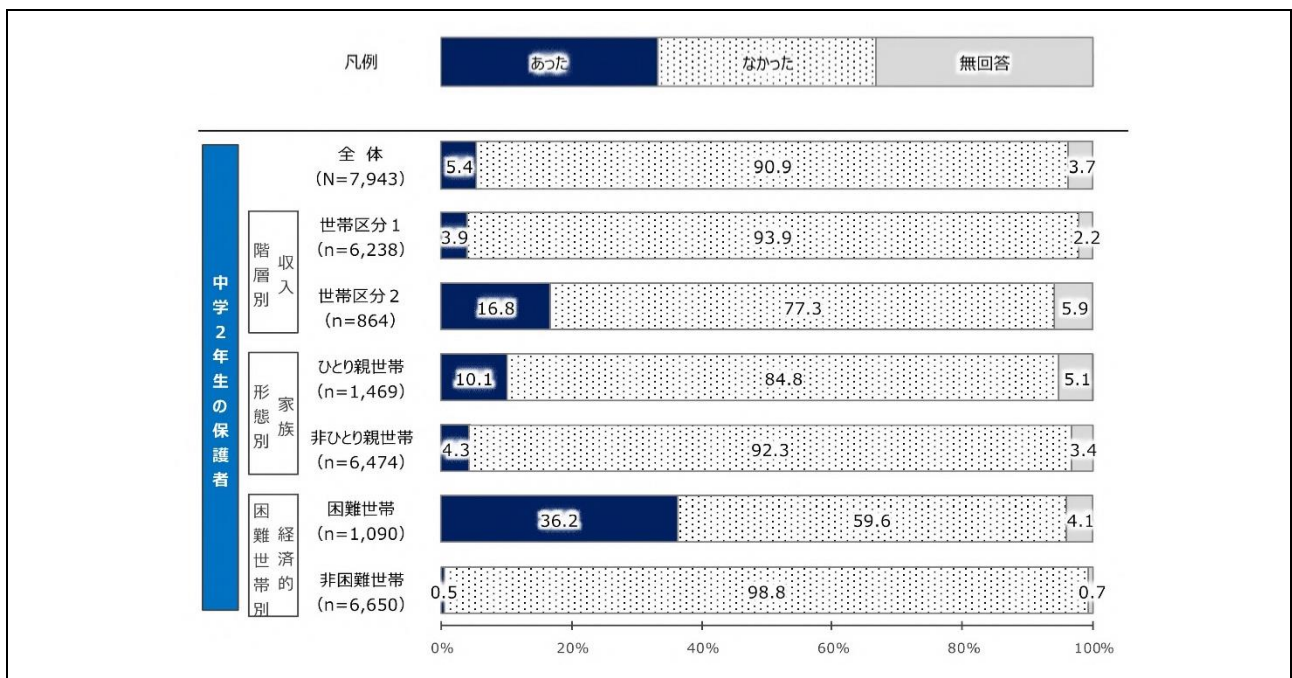
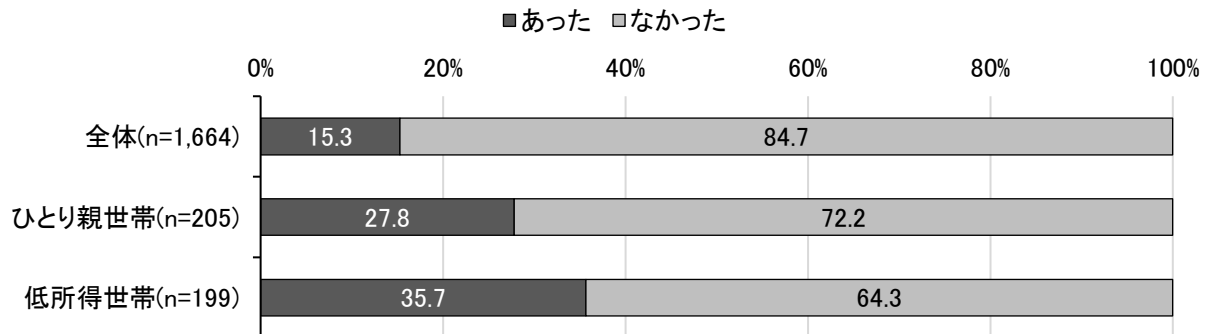
(2) 過去1年間の間に、必要な食料品が買えなかったことの有無

全体でみると、「あった」は15.3%となっています。

世帯状況別でみると、「あった」はひとり親世帯が27.8%、低所得者世帯が35.7%となっており、全体の割合と比較し、2~3倍近くとなっています。

大分県子どもの生活実態調査結果報告書と比較すると、「あった」はひとり親世帯が17.7ポイント、低所得者世帯が18.9ポイント高くなっています。

【就学児】必要な食料品が買えなかったことの有無（世帯状況別）



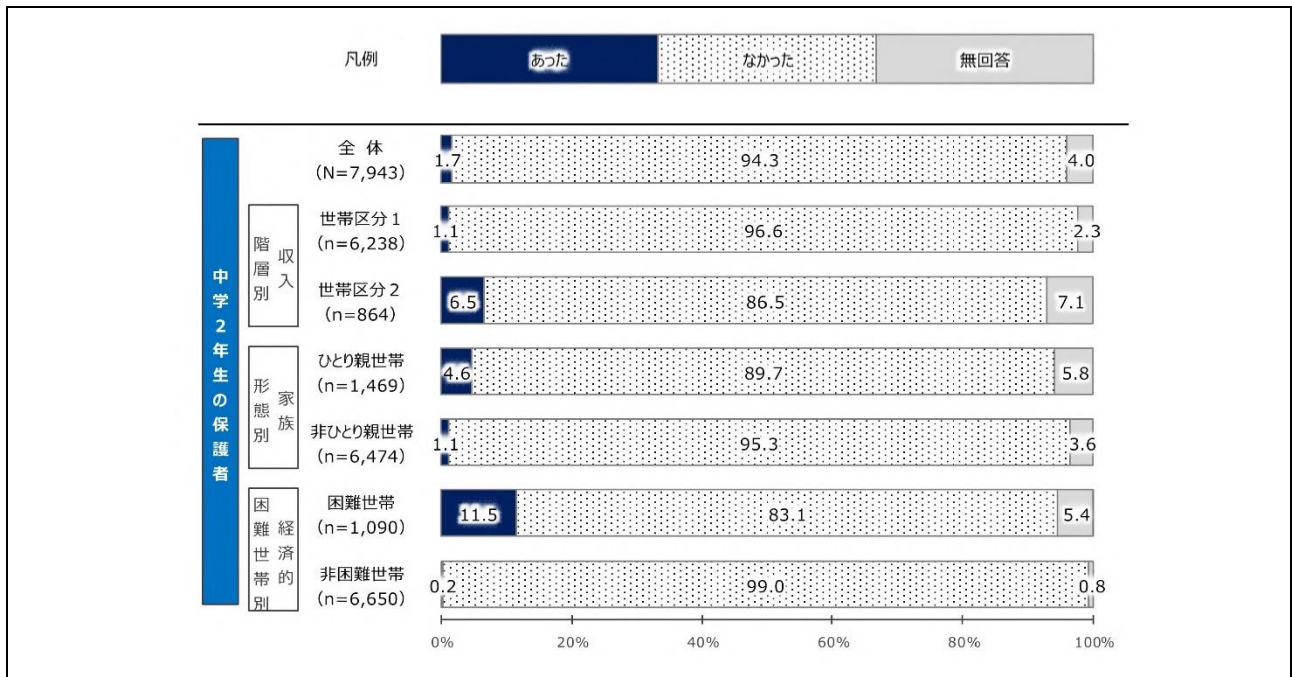
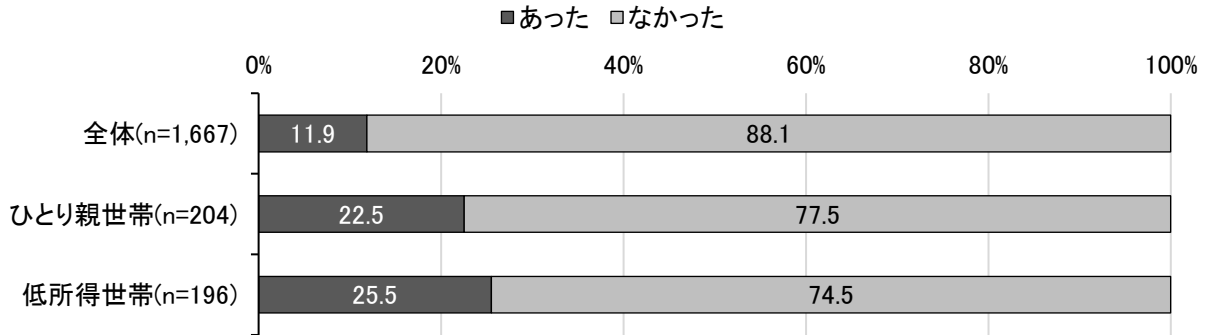
※大分県子どもの生活実態調査結果報告書 P112 より抜粋

(3) 過去1年間の間に、スポーツクラブや部活動に参加できなかったことの有無

全体でみると、「あった」は11.9%となっています。世帯状況別でみると、「あった」はひとり親世帯が22.5%、低所得者世帯が25.5%となっており、より参加できなかった状況にあります。

大分県子どもの生活実態調査結果報告書と比較すると、「あった」はひとり親世帯が17.9ポイント、低所得者世帯が19.0ポイント高くなっています。

【就学児】スポーツクラブや部活動に参加できなかったことの有無（世帯状況別）



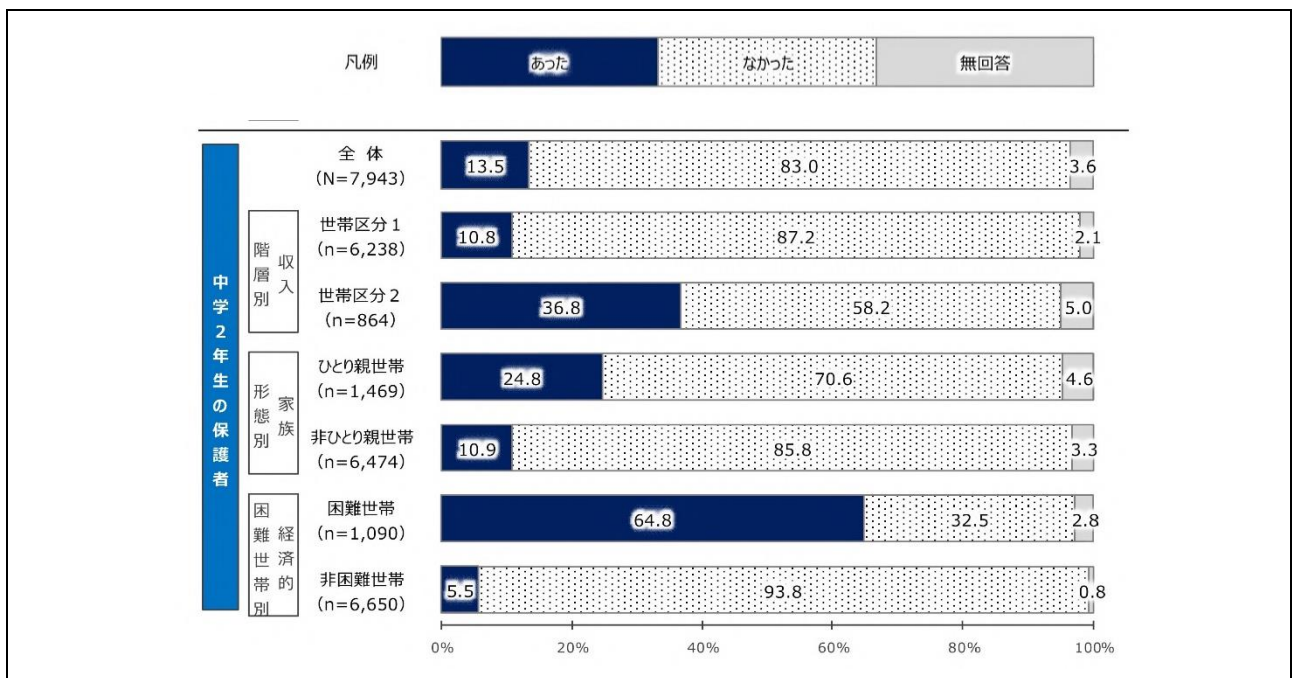
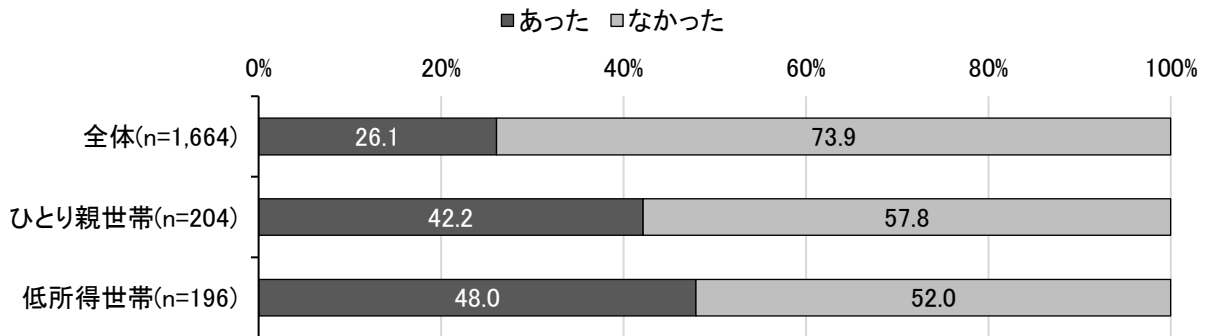
※大分県子どもの生活実態調査結果報告書 P120 より抜粋

(4) 過去1年間の間に、塾や習い事に通わせることができなかったことの有無

全体でみると、「あった」は26.1%となっています。世帯状況別でみると、「あった」はひとり親世帯が42.2%、低所得者世帯が48.0%となっており、より通わせることができなかった状況にあります。

大分県子どもの生活実態調査結果報告書と比較すると、「あった」はひとり親世帯が17.4ポイント、低所得者世帯が11.2ポイント高くなっています。

【就学児】塾や習い事に通わせることができなかったことの有無（世帯状況別）



※大分県子どもの生活実態調査結果報告書 P121 より抜粋

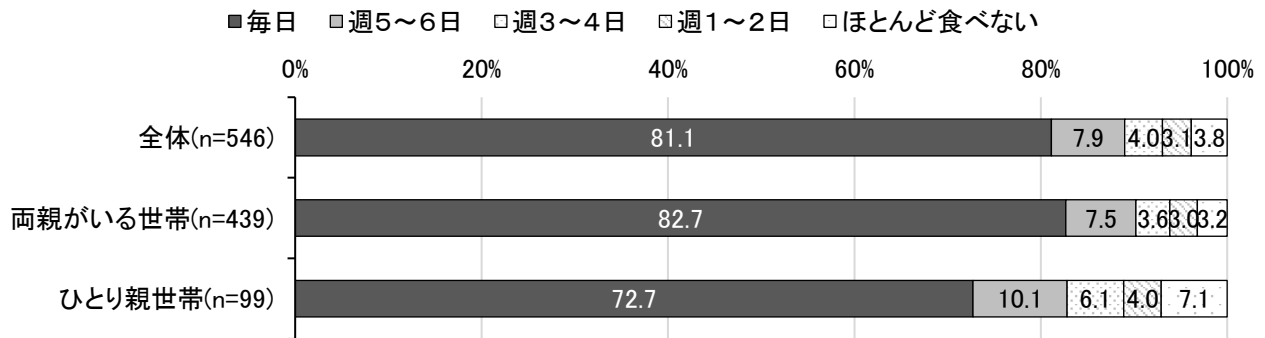
3 中学2年生生徒調査結果

(1) 朝ごはんを週にどれくらい食べていますか

全体でみると、「毎日」は81.1%となっています。

世帯状況別でみると、「毎日」はひとり親世帯が72.7%となっています。また、朝ごはんを「まったく食べていない」の割合も7.1%となっています。

【中学2年生】朝ごはんを週にどれくらい食べていますか（世帯状況別）

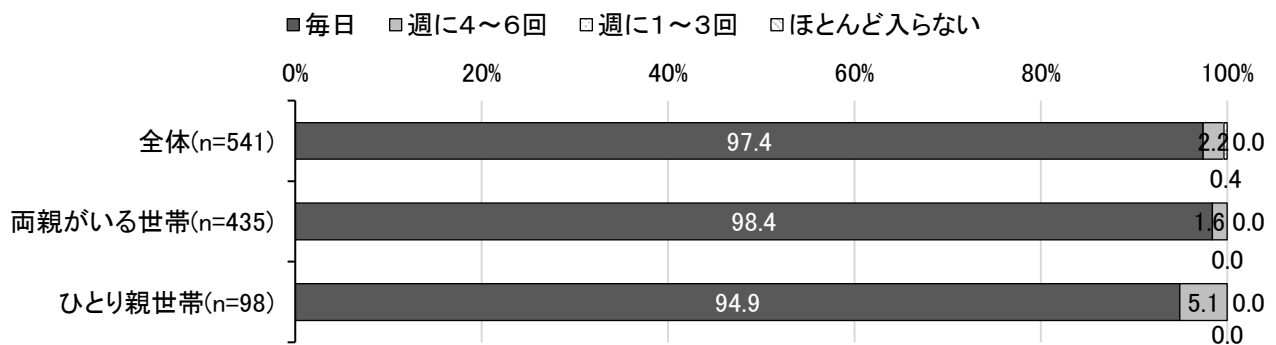


(2) お風呂（シャワーをふくむ）に、どのくらい入りますか

全体でみると、「毎日」は97.4%となっています。

世帯状況別でみると、「毎日」はひとり親世帯が94.9%となっており、より毎日お風呂入っていない状況にあります。

【中学2年生】お風呂（シャワーをふくむ）に、どのくらい入りますか（世帯状況別）

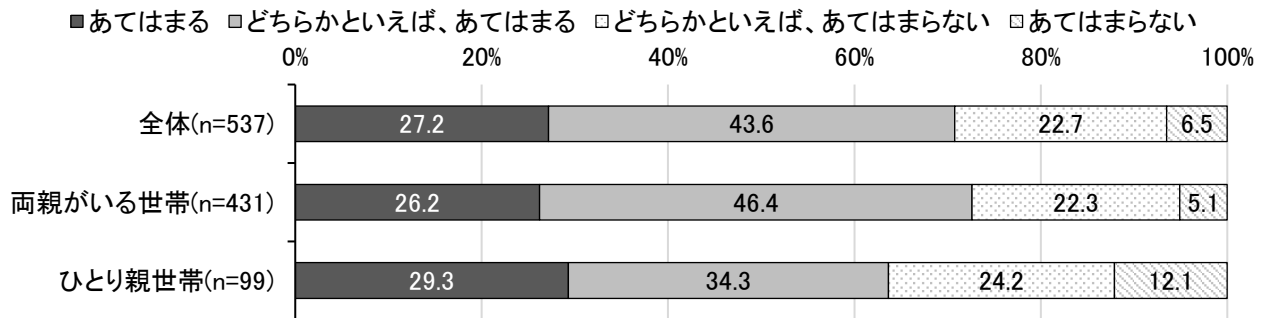


(3) 自己肯定感について

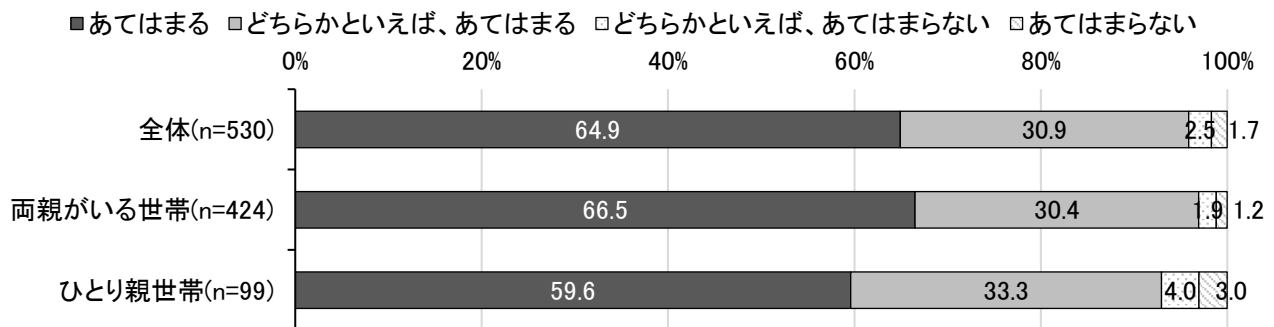
自己肯定感について、両親がいる世帯とひとり親世帯では、「うまくいくかわからないことにもがんばって取り組む」、「自分は役に立たないと強く感じる」の回答の自己肯定感に多少の差があります。

また、「自分は役に立たないと強く感じる」については、全体として約4割は自己肯定感が無い状況にあります。

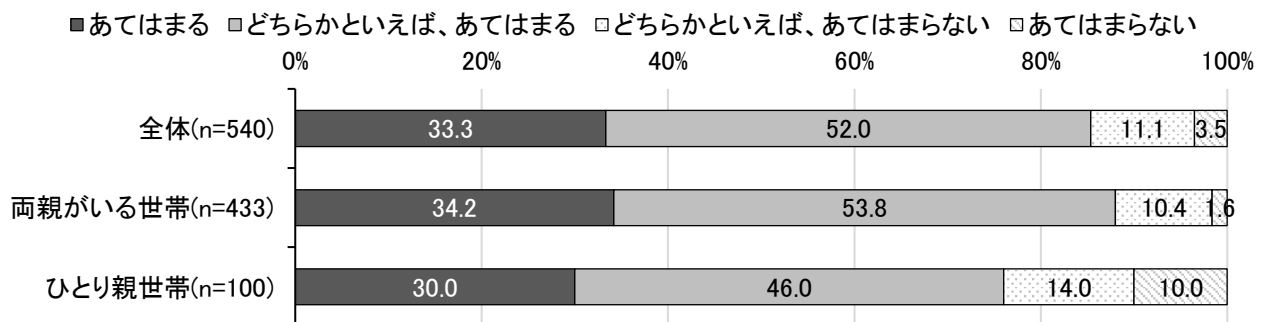
【中学2年生】今の自分が好きだ（世帯状況別）



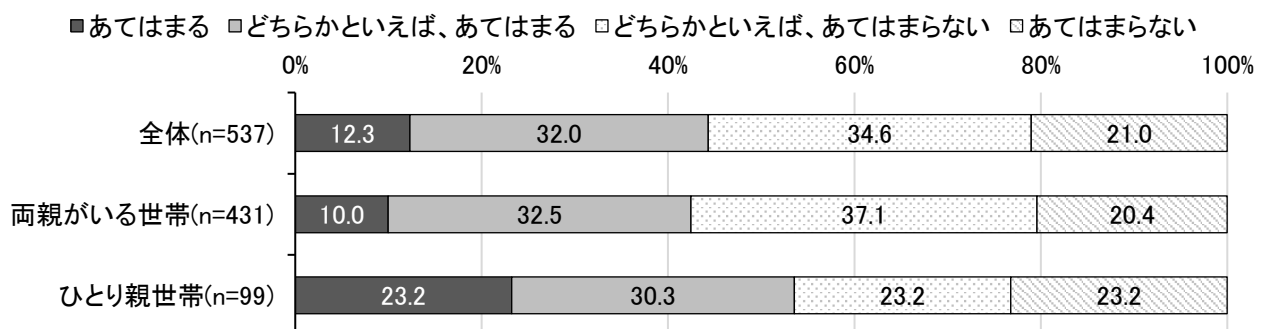
【中学2年生】自分の親（保護者）から愛されていると思う（世帯状況別）



【中学2年生】うまくいくかわからないことにもがんばって取り組む（世帯状況別）



【中学2年生】自分は役に立たないと強く感じる（世帯状況別）



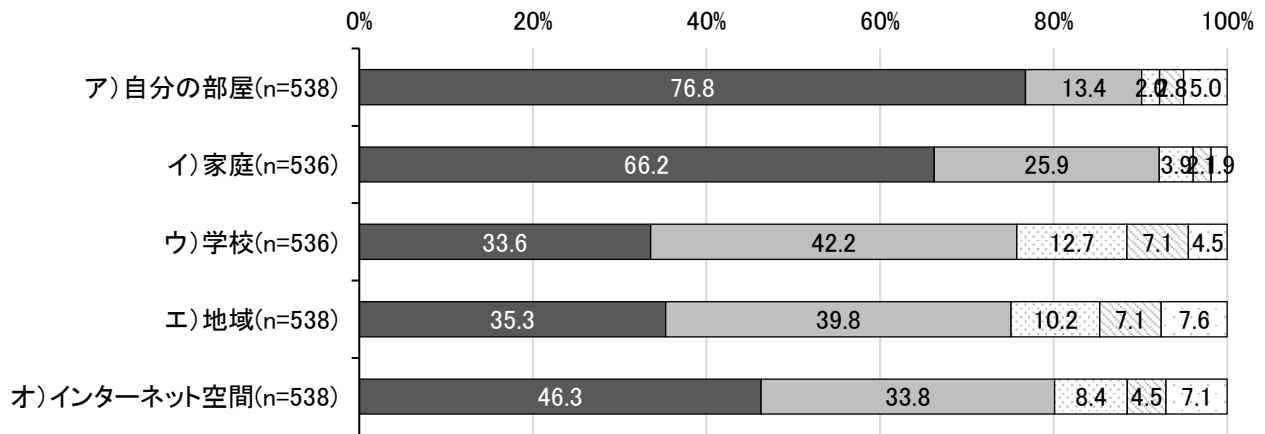
V 子ども・若者計画関連調査

1 居場所について

今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、安心できる場所）になっているかについて、『そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」）』は家庭が92.1%と最も高く、次いで自分の部屋が90.2%となっています。

【中学2年生】居場所について

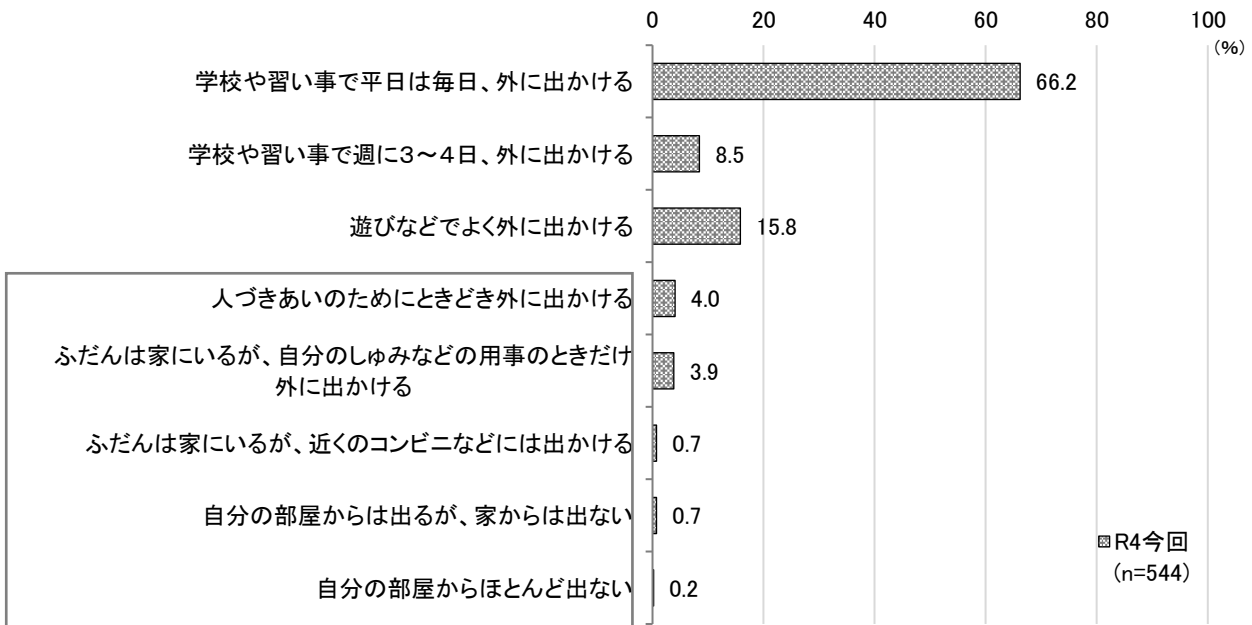
- そう思う
- どちらかといえば、そう思う
- どちらかといえば、そう思わない
- そう思わない
- あてはまるものはない、わからない



2 外出の頻度について

外出の頻度について、『ほとんど家にいる（グラフ枠内選択肢の合計）』は5.5%となっています。

【中学2年生】外出の頻度について



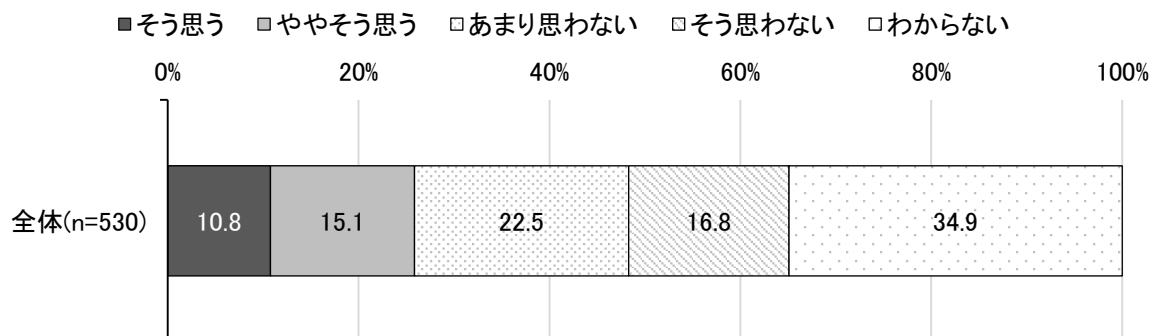
VI こども計画関連調査

1 意見の表明について

(1) 意見表明の意思

中津市子ども・子育て会議に意見を伝えたいと思うかについて、『そう思う（「そう思う」＋「ややそう思う」）』は、25.9%となっています。

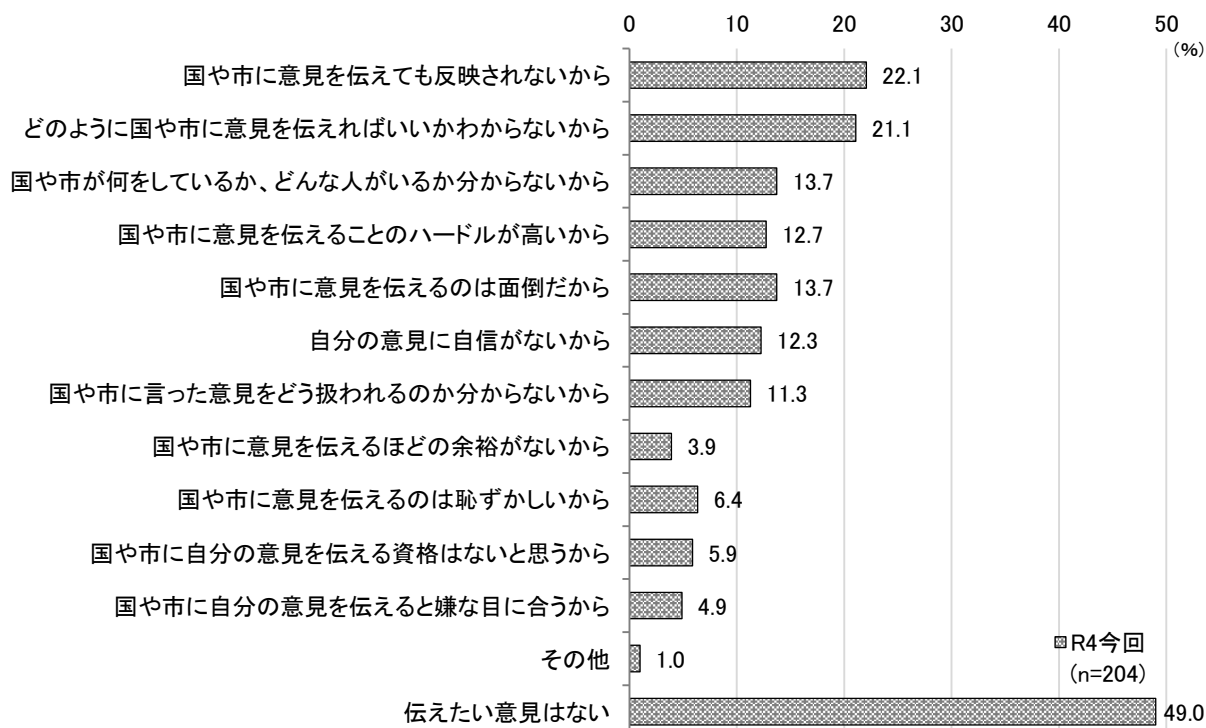
【中学2年生】中津市子ども・子育て会議に意見を伝えたいと思いますか



(2) 意見表明の意思の理由

意見を表明したくない理由について、約半数が「伝えたい意見はない」としている一方で、「国や市に意見を伝えても反映されない」（22.1%）、「どのように国や市に意見を伝えればいいのかわからない」（21.1%）の順で多い結果となっています。意見を聞き出す工夫やフィードバックが重要であると考えられます。

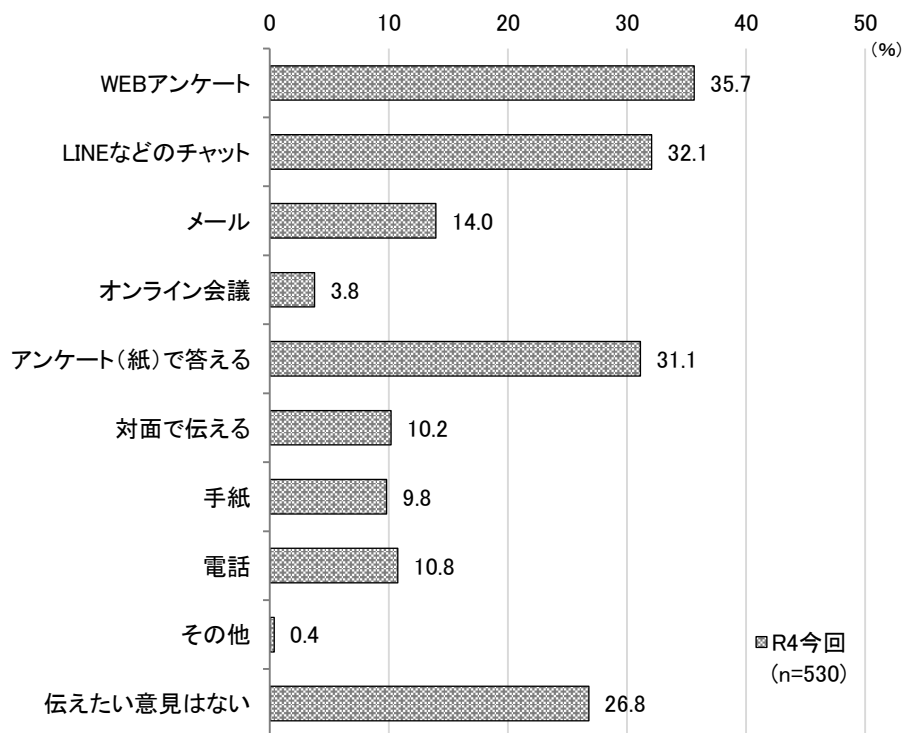
【中学2年生】意見を表明したくない理由についてうかがいます



2 意見を言いやすい方法・手法

意見を言いやすい方法・手法について、「WEB アンケート」が35.7%と最も高く、次いで「ラインなどのチャット」が32.1%、「アンケート（紙）で答える」が31.1%となっています。スマートフォンやタブレットを活用したオンライン回答が有効手段として挙げられます。

【中学2年生】意見を言いやすい方法・手法



Ⅶ 自由意見

1 子育て（教育を含む）をする上で、必要なサポートについて（就学前・就学児）

就学前では、緊急時や急な仕事、親のレスパイトのための「一時預かり」に対する意見や気軽に相談できる体制（SNS や 24 時間体制など）に対する意見が多くあります。

また、就学児童では、経済的（給食費・医療費）サポートや不登校に対するサポート、学童の拡充（小学校 3 年生以上の預かりや長期休暇時の利用）に対する意見が多くあります。

【就学前】子育て（教育を含む）をする上で、必要なサポートについて

ランキング	記述カテゴリ	件数
1	一時預かりについて	92
2	相談体制・情報の提供について	73
3	病児病後児保育・子どもが病気の時のサポートについて	50
4	経済的支援について	34
5	家庭へのサポートについて	19

【就学児】子育て（教育を含む）をする上で、必要なサポートについて

ランキング	記述カテゴリ	件数
1	経済的支援について(医療費・給食費以外)	79
2	一時預かりについて	53
3	相談窓口・情報提供について	50
4	学童保育について	41
5	医療費・給食費について	37

2 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関する意見（就学前・就学児）

就学前では、経済的支援、一時預かり、保育園（入所や土曜保育）に対する意見が多くあります。

また、就学児童では、経済的（給食費・医療費、児童手当）支援、学童に対する意見が多くあります。

【就学前】教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関する意見

ランキング	記述カテゴリ	件数
1	経済的支援について	58
2	保育園・幼稚園について	51
3	公園・遊び場、放課後の居場所について	31
4	医療費・給食費について	24
5	職場環境について	23

【就学児】教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関する意見

ランキング	記述カテゴリ	件数
1	経済的支援について	68
2	給食と給食費について	59
3	学童保育、放課後等の居場所について	43
4	公園・遊び場・施設等の利用や整備について	34
5	学校・PTA、教育について	33

3 生徒に対する市の取り組みについての意見（中学2年生）

「特になし」との意見が多数でしたが、その他の意見の中では、学校内のことに対する意見が多くあります。